

市営坂本住宅建替の方向性とスケジュールについて

【基本理念】

誰もが安全で安心に心地よく暮らせる 団地

【基本方針】

1 環境に配慮した住環境の整備

周辺環境と調和し、カーボンニュートラルの実現に寄与する住環境を整備します。

2 防災の視点からの安全・安心な団地計画

防災マップをもとに、安全・安心な団地計画とします。

3 ユニバーサルデザインによる住棟整備

高齢者世帯、障害のある人や子育て世帯など、誰もが暮らしやすい住棟を整備します。

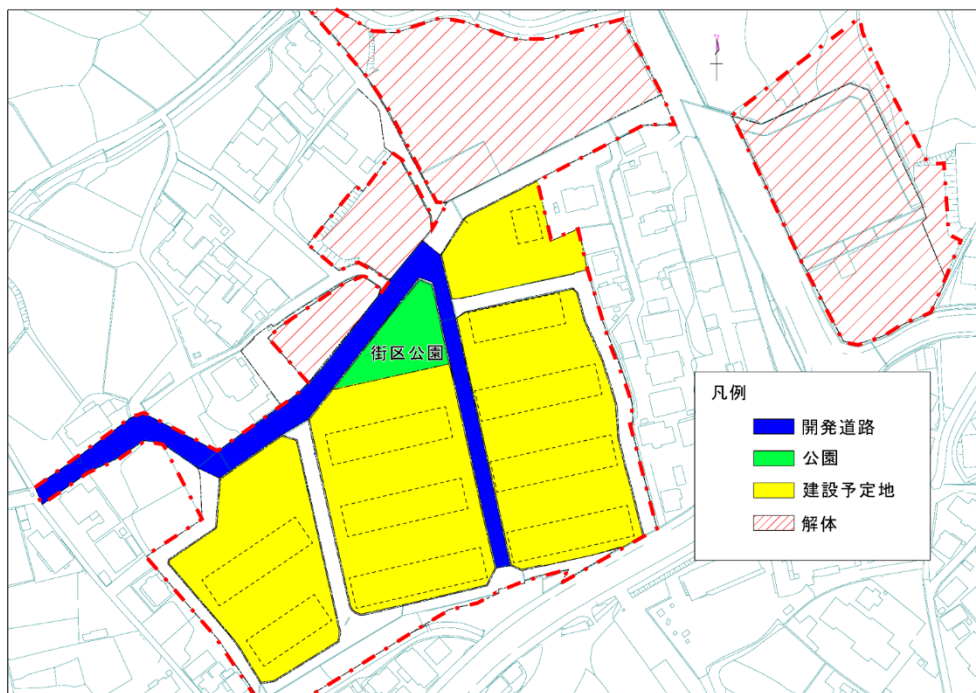
4 住民の交流を促進する場づくり

集会所等が住民の交流を促進する場となるよう整備します。

1 住棟の整備方針

- 建替戸数 : 約200戸・9棟（予定）
〈集約：坂本305戸・52棟、上河原40戸・8棟、佐野10戸・2棟〉
- 敷地の利用 : 現在の坂本住宅の敷地状況を可能な限り活用

■ 坂本住宅 敷地利用計画イメージ図



2 住戸整備計画

- 構造 鉄筋コンクリート造3階建
- 住戸型別の戸数 需要に応じた部屋タイプと戸数にする

<部屋タイプと戸数のイメージ>

	1DK	2DK	3DK
面積	約40㎡	約55㎡	約70㎡
戸数	約200戸		

○ 屋外附帯設備等

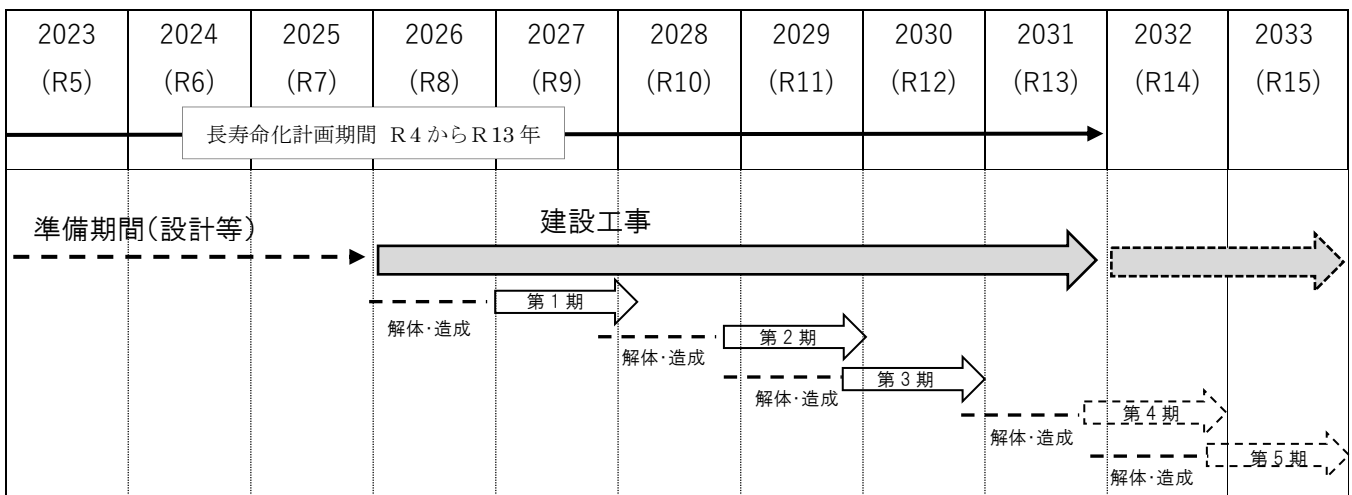
- ・カーボンニュートラル：太陽光発電設備を設置
- ・ユニバーサルデザイン：各棟にエレベーターの設置、車椅子駐車場の整備等
- ・公園・緑地：既存の街区公園（坂本公園）を最大限活用
- ・駐車場：入居者用として最低限1台／戸の200台分を確保
別に車椅子利用者用駐車場を4台、来客用を確保
- ・集会所：地域住民等にかかれた集会所を整備

3 年次計画（予定）

- 全体の完成は令和15年度末
- 全体を5期に分ける
- 第1期は令和8年度から解体・造成工事を開始

■ スケジュール

（年度）



4 入居者の移転

- 入居者の意向に添った速やかな住替を実施